

# トウギザー TOGETHER

No.50

“電話の向こうに寄り添う人がいる”  
私たちは被害に悩むみなさんとともに歩みます。

発行責任者：理事長 小泉 典章  
発行日：令和8年7月1日

T O P I C S

ごあいさつ  
令和7年度 年間活動報告  
令和8年度 活動計画  
犯罪被害者月間活動報告 他

裾花川を水源とする長野市善光寺平用水「八幡・山王堰」（疏水百選に指定）  
満開の桜が水面に映りとても艶やかでした。（令和8年4月撮影）

長野県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体  
認定特定非営利活動法人

**長野犯罪被害者支援センター**

〒380-0836 長野市大字南長野南県町685-2 食糧会館3階  
TEL.026(233)7848 FAX.026(233)7847 <http://nagano-vs.net/>

フォロー & いいねをお願いします

長野犯罪被害者支援センターのX(旧Twitter)では、当センターの活動やお知らせを随時更新しています。  
たくさんフォロー、いいねをお待ちしています。



ともちゃん

イメージキャラクター「ともちゃん」はいつもあなたとともにいます。

## 犯罪の被害に遭われた方々へ、 検察庁の取り組み



長野地方検察庁検事正 山口 敬之

### 「被害者とともに泣く検察」

私が学生の頃、当時の検事総長が繰り返し使っていた言葉です。世の中には自分自身何らの落ち度がなくとも、極めて理不尽な仕打ちを受けることがあります。犯罪の被害に遭うというのはその最たるものです。そのような理不尽を見聞きしたとき、たとえ自分自身は何らの不利益を受けていなくても見て見ぬふりをせず、正義感のままにその渦中へと飛び込んでいく。私は学生時代、このような行いを使命とする検察に憧れ、また、冒頭の言葉に触れたこともあり、検事となりました。

しかし、私が検事となった平成初期は、犯罪被害者等給付金制度こそありましたが、犯罪の被害に遭われた方々を支援する試みは、未だ本格化する前でした。犯罪の被害に遭われた方々と直接接する私たちとしては、その方々のお話を丁寧に、真摯にお伺いし、できる限り、誠実に刑事手続きへ活かしていくしかありませんでした。当時、私が担当した事件で被害に遭われた方々のお顔が何人も浮かびますが、30年前後経った今も、そのお顔は、無念とやるせなさを隠しきれない、そんなお顔です。自分自身の無力を感じずにはいられませんでした。

犯罪の被害に遭われた方々を、被害に遭う前にお戻しすることはほとんどの犯罪で極めて困難です。ただ、その無念とやるせなさを少しでも緩和する仕組みは幾つか作られており、私たち検察は、それらの仕組みをフル活用し、犯罪の被害に遭われた方々にわずかでもお役に立てればと努めています。

私たちの取り組みが、幾ばくかでも前へと進み出した実感を得ていく上で、犯罪被害者等基本法の制定により、被害に遭われた方々への保護や配慮に止まるのではなく、被害に遭われた方々を刑事手続きの当事者としてお迎えし、共に歩むことが可能となったことは大きいと感じています。

長野地方検察庁では、昨年1年間だけでも、交通犯罪で3件、性犯罪で3件、殺人などの犯罪で2件の、8件の事件で、被害者ご本人やご遺族に刑事手続きへご参加いただき、法廷において、被害に関する心情等についての意見をお話いただくなどにより、刑罰を決める裁判官、裁判員に、事件に対するより正確な理解を得ることができ、より適切な刑罰が実現したのではないかと感じています。

ただ、私ども検察としては、これらの仕組みによって刑罰がより適切なものとなるだけではなく、犯罪の被害に遭われた方々の、無念とやるせなさが、わずかでも緩和していく上でお役に立てることをこそ、願っています。そのためには、刑事手続きへご参加いただくことによって、何が起きたのかをより深く知っていただくことは重要であると考えており、その実現に向け、努めて参りたいと思っています。

そのためには、犯罪の被害に遭われた方々が、より多く刑事手続きへご参加いただくことはもちろん、私たち検察の当然の務めではありますが、その犯罪を巡り、一体何が起きたのか、なぜ起きたのかといったことを、より正確に、より深く明らかにしていきたいと、その実現に向け、なお一層努めていくことを、ここにお約束したいと思います。



# 犯罪被害者等支援から学ぶこと



犯罪被害者等支援  
シンボルマーク  
「ギョつとちゃん」

長野県警察本部警務部広報県民課犯罪被害者支援室 藤原 久子

長野県警察本部警務部広報県民課犯罪被害者支援室の藤原です。日頃は県警の部内カウンセラーとして犯罪被害にあわれた方やそのご家族、ご遺族の方への支援活動に従事しております。

長野犯罪被害者支援センターの皆様とは、日頃カウンセリングや公判における支援等とともに支援に携わらせていただいておりますことに感謝申し上げます。

今回「犯罪被害者等支援から学ぶこと」として寄稿させていただくこととなり、これまでの自身の支援活動を振り返りますと、現在までの毎回の支援において、犯罪被害にあわれた方やそのご家族にとって必要な支援を適切に提供できていたか、自分の発言や態度などにより不用意に傷つけてはいなかったかなどと思いが巡るばかりです。

そのような中で、私が犯罪被害にあわれた方やそのご家族と関わりながら、特に重要であると感じていることは、「安全感の回復」ということです。

私はこれまで主に性犯罪の被害にあわれた方に対する支援に携わらせていただいておりますが、その際、被害にあわれた方が世の中や社会に対する安全感を失っていることにより深刻な影響を受けている様子を目の当たりにしてきました。

被害にあわれた方からお話を伺っていると、「自宅にいても犯人が入ってくるのではないかという不安で落ちつかない」、「知らない人が怖い」といったお話を聞くことがあります。

このような感覚が常にある状態では、日常生活、学校、仕事、またそれらにおける人間関係に支障が生じ、毎日の生活が非常に困難で過ごしにくいものになることが想像できます。

県警において犯罪被害者等支援に携わっていると、犯人を検挙することは警察でできる最も大きな被害者支援になると思うのですが、例えば犯人が検挙されても、被害にあわれた方自身が本当に安全を感じることができるかというとなかなか難しいのが現実です。

そこで、私は部内カウンセラーとして被害にあわれた方と関わる際には、安心できる場所や時間を経験していただきながら、日常生活を取り戻すことについて一緒に考えていくことを心がけています。

警察は、特に犯罪被害にあわれた方やそのご家族から第一次的に相談を受けることが多い機関であることから、私が警察署の担当者から支援の要請を受けて初めてお会いする時点で犯罪被害にあわれた方やそのご家族はまだどこからも支援を受けていないということがよくあります。人生において初めての犯罪の被害にあい、混乱している状態では落ち着いて物事を考えたり、判断することも難しいと思います。そのようなときだからこそ、まずは少しでも安全、安心を感じていただきたいと思います。そうして、初期の段階の支援を提供し、その後ニーズに添った各種支援につないでいくことにより、微力ではありますが、犯罪被害にあわれた方やそのご家族が再び平穏な生活を取り戻すための最初の足がかりを担うことができれば幸いです。

令和8年度から第5次犯罪被害者等基本計画の計画期間となりました。その基本方針には、支援について「個々の事情に応じて適切に行う」、「途切れることなく行う」ことが掲げられています。長野犯罪被害者支援センター始め各関係機関の皆様とともに連携の上、犯罪被害者等支援に取り組んでいきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

# 令和7年度 支援活動結果

## 1 支援件数

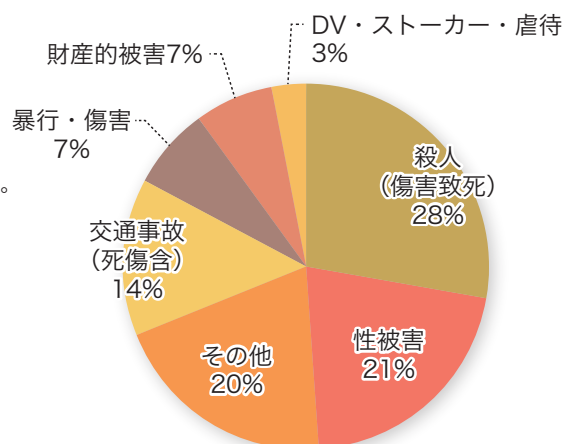
支援内容	件数	前年比
電話相談	196	32
相談員面接	15	6
専門面接	3	1
直接的支援	46	32

※専門面接は、弁護士、公認心理師・臨床心理士等による面接です。

## 2 電話相談

相談内容	件数	前年比
殺人(傷害致死)	55	-23
性被害	41	28
その他	39	11
交通事故(死傷含)	28	17
暴行・傷害	14	-6
財産的被害	14	1
DV・ストーカー・虐待	5	4
計	196	32

### 電話相談内容の内訳

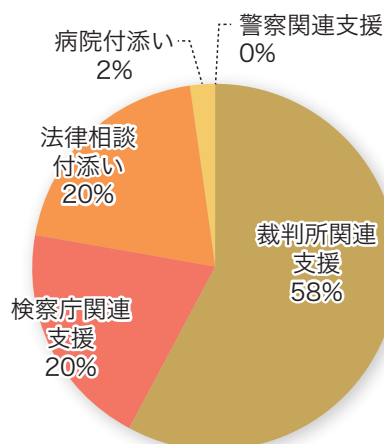


## 3 直接的支援

支援内容	件数	前年比
警察関連支援	0	-1
裁判所関連支援	27	25
検察庁関連支援	9	2
法律相談付添い	9	5
病院付添い	1	1
計	46	32

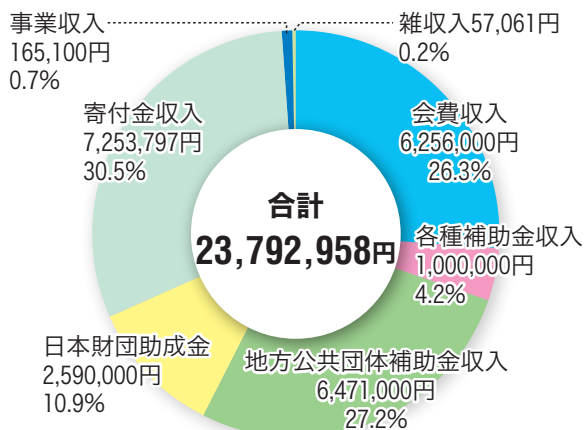
※直接的支援は、平成16年から実施しています。

### 直接的支援内容の内訳

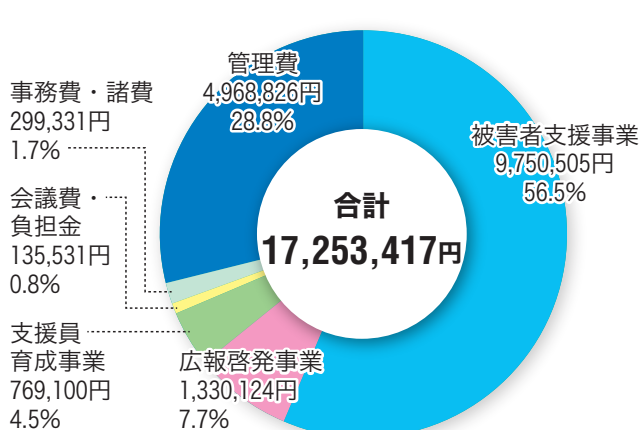


# 令和7年度 決算報告

## 収入



## 支出



# 令和8年度 活動計画

- |          |                                     |  |
|----------|-------------------------------------|--|
| <b>1</b> | <b>犯罪被害者等支援のための活動推進</b>             | 電話相談、面接相談、直接的支援の他、自助グループに対する支援を行う。   |
| <b>2</b> | <b>支援員の育成・スキルアップのための研修等の実施</b>      | 支援員の育成と質向上のために、養成講座や内部・外部研修を実施するとともに、大学との連携や広報を通じて若者との交流を進める。              |
| <b>3</b> | <b>長野県の多機関ワンストップサービスに関する委託業務の実施</b> | 支援のコーディネートを行い被害者の負担軽減を図るとともに、自治体への助言や広報協力、担当者向け研修等を通じて多機関による途切れのない支援を提供する。 |
| <b>4</b> | <b>犯罪被害者等支援条例制定に伴う活動の推進</b>         | 県・警察・市町村と連携して支援体制を強化し、自治体の制度充実を促しつつ、関係機関との連携と県民への意識啓発を進める。                 |
| <b>5</b> | <b>広報啓発活動の充実</b>                    | センターの支援内容を広く周知するため、啓発グッズ配布や講演会など多様な広報活動を行い、自助グループ協力のもと手記ポスターも追加制作する。       |
| <b>6</b> | <b>財政基盤の向上</b>                      | 財政基盤強化のため、補助金・賛助金・寄附金の確保に努めつつ、関係機関と協力して寄付型自販機の拡大やホンテリング活動を推進する。            |
| <b>7</b> | <b>公益社団法人への法人格移行</b>                | 現在の「認定NPO法人」から「公益社団法人」へ移行するため、必要な事務手続きを進める。                                |

## ● 主な活動内容

### 電話相談活動

毎週月～金曜AM10：00～PM4：00  
支援事業員による電話相談を行う。

### 面接相談活動

相談者が安心して利用できるよう、時間・場所・担当者に配慮した面接相談やオンライン相談を行う。さらに、必要に応じて心理・医療・法律などの専門家による面接相談を実施する。

### 直接的支援活動

警察情報提供、電話相談などにより、直接的支援が必要と認める被害者等に対し、病院・警察・検察庁・裁判所等への付添いを実施する。また、公判における代理傍聴、関係機関との連携による支援活動を行う。

### 自助グループの支援

犯罪被害者遺族による自助グループ「つむぐ」定例会開催等、被害者遺族に寄り添った支援活動に努める。

### 支援員育成事業

現任支援事業員に対し、対面とオンラインを併用して研修・事例検討会等を実施する。

全国被害者支援ネットワーク主催の全国研修、質の向上研修等へ参加し、犯罪被害者支援への理解を深めるため、関連研修にも積極的に参加する。

また、新規支援事業員を養成するための養成講座を対面とオンラインを併用して開講する。

### 広報啓発活動等

犯罪被害者等支援条例について、県民の理解を深めるための活動を関係機関と連携協力しながら行う。

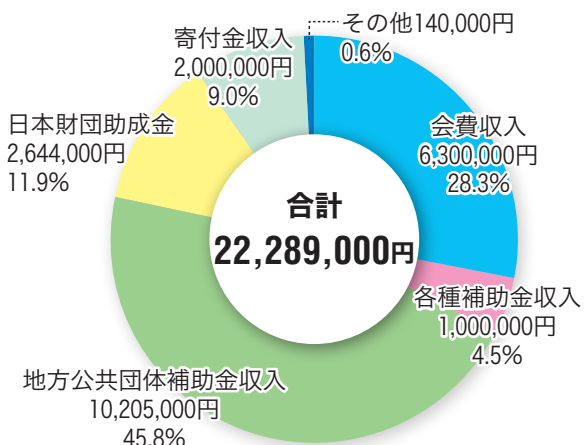
センターの活動内容を広く県民に周知するため、多彩な広報啓発グッズを製作、配布する。

被害者御遺族の協力を得て製作した手記ポスター展示等、啓発イベントを実施する。

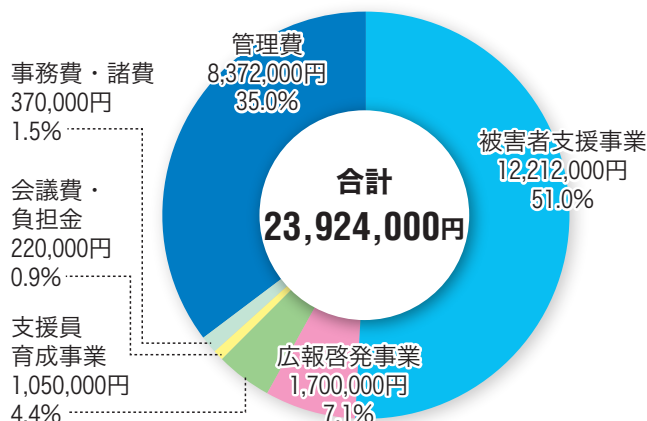
犯罪被害者月間中における集中広報の実施等

## 令和8年度 収支予算

### 収入



### 支出





# 犯罪被害者等支援コーディネーターの配置

～途切れのない支援の提供を目指して～

長野県県民文化部人権・男女共同参画課

長野県では、犯罪被害からの早期回復及び生活再建にあたり、犯罪被害に遭われた方及びそのご家族又はご遺族(以下「犯罪被害者等」という。)の個別の事情に応じた支援を行うため、令和8年4月1日に「犯罪被害者等支援コーディネーター」(以下「コーディネーター」という。)を配置しました。

## ■ 事業背景

令和4年4月に施行した「長野県犯罪被害者等支援条例」に基づき、施策を総合的かつ計画的に推進するため「長野県犯罪被害者等支援推進計画」を策定し、「犯罪被害者等総合支援窓口」(長野県人権・男女共同参画課内)において犯罪被害者等からのご相談やお問い合わせを受け、被害の状況に応じて、関係機関・団体への情報提供や橋渡しを実施してきたほか、見舞金の給付や法律相談の実施等を行ってまいりました。

また、県内では、全市町村で犯罪被害者等支援条例が制定されるとともに、条例に基づく見舞金や日常生活支援の制度が整備され、犯罪被害者等支援の基盤が整いつつあります。こうした状況を踏まえ、条例に基づく取組の実効性をさらに高めていくことが重要と捉え、犯罪被害者等に途切れのない支援を提供するため、支援全体をハンドリングするコーディネーターを配置することといたしました。

## ■ コーディネーター制度の概要

### コーディネーター

認定NPO法人長野犯罪被害者支援センターへの委託により配置して、以下の業務を行います。

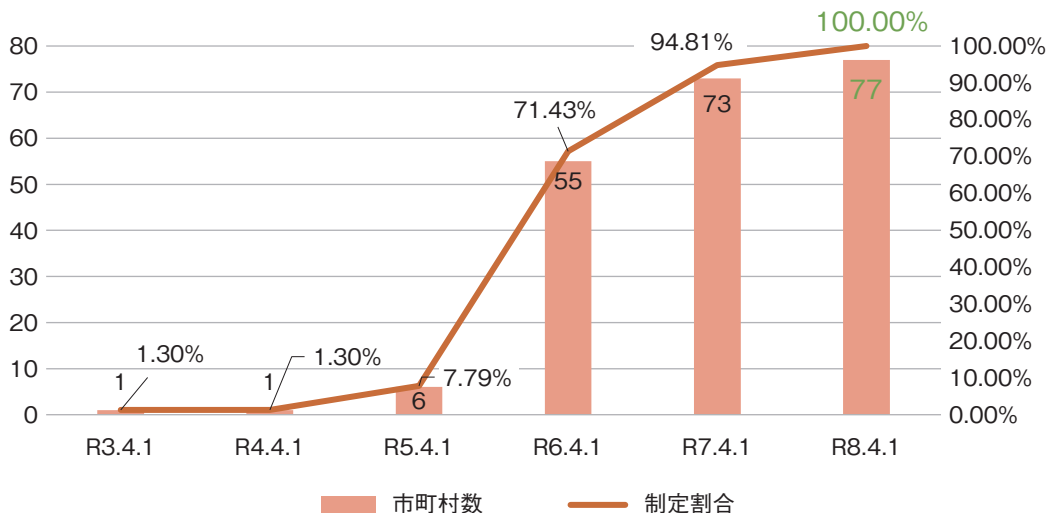
- ・各機関から集まる情報を一元的に把握、支援計画案の策定等支援全体をハンドリング
- ・犯罪被害者等との面談及び支援計画の作成
- ・犯罪被害者等の状況に応じて、犯罪被害者等支援調整会議の開催を県に要請

### 支援対象者

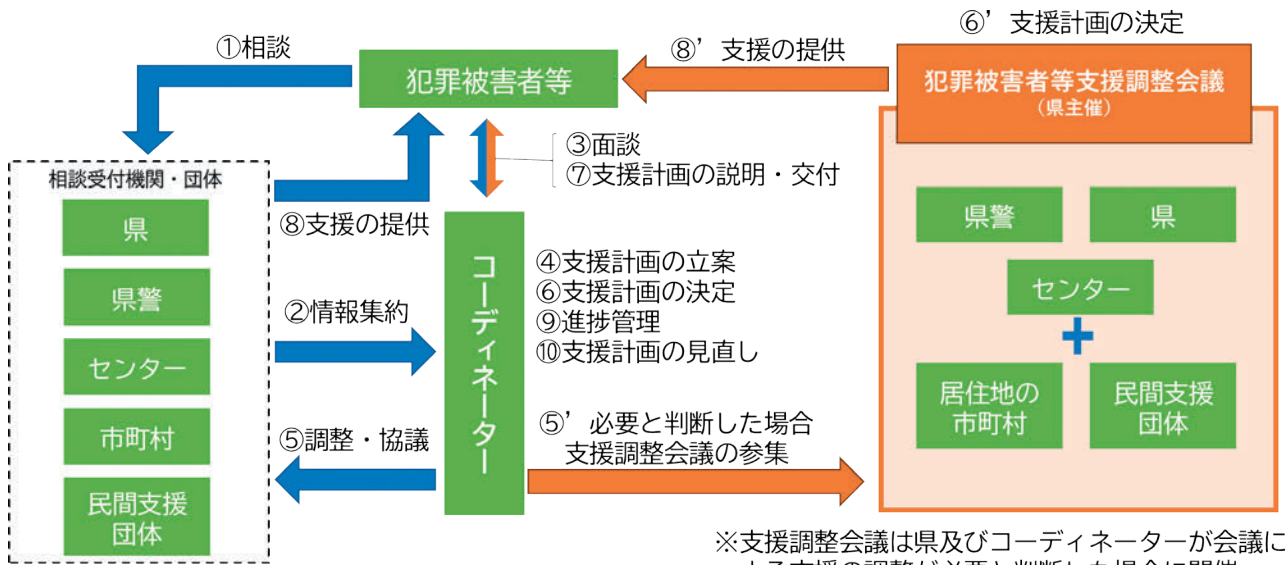
次の犯罪行為(未遂を含む)により被害を受けた犯罪被害者等

- ・殺人、強盗致死傷、不同意性交等、逮捕・監禁、略取・誘拐・人身売買、傷害致死又は全治1か月以上の傷害
- ・交通死亡事故、全治3か月以上の傷害を負った交通事故又は危険運転致死傷
- ・その他、上記に準じる行為で知事が認めるもの

## 県内市町村の条例制定の推移



## 支援の流れ



※センター：認定NPO法人長野犯罪被害者支援センター

※支援調整会議は県及びコーディネーターが会議による支援の調整が必要と判断した場合に開催

## ■ 期待される効果

**途切れない支援**：コーディネーターが、犯罪被害者等の希望及び状況に寄り添った支援を提供することにより、中長期にわたる途切れない支援を実現

**負担軽減**：犯罪被害者等が自身で各支援関係機関に個別に相談等を行うことなく、コーディネーターが支援全般の調整を行うことにより、犯罪被害者等の負担を軽減

**市町村への助言**：犯罪被害者等に円滑に支援が提供されるよう、市町村が行うことができる犯罪被害者等支援及び生活支援について、コーディネーターが助言

## ■ 支援調整会議

**開催判断**：コーディネーターの要請を受け、支援計画案の策定にあたり県が必要と判断した場合に開催

**構成**：県・警察・市町村・センターで構成し、必要に応じて他の関係機関に参加を要請

**検討事項**：支援内容の検討・支援計画の決定、計画の評価・見直し等

## ■ 制度の実効性を高めるために

犯罪被害者等がいずれの窓口にも相談しても、必要な支援が適時・適切に届く体制の構築。その鍵は、支援に携わる関係機関の連携と支援の中核を担い、全体を調整するコーディネーターです。

新たに配置したコーディネーターを中心とした連携体制により、関係機関がより一体となり、途切れない支援を提供してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、認定NPO法人長野犯罪被害者支援センターにおかれましては、本制度の趣旨をご理解いただき、犯罪被害者等支援コーディネート業務をお引き受けいただいたことに、心より感謝申し上げます。



※詳細な制度内容は、県HPをご確認ください。

### コーディネーターについて

<https://www.pref.nagano.lg.jp/jinken-danjo/hanzaihigaisyatoushiencoordinator.html>





# 全市町村に 「犯罪被害者等支援条例」制定！

～ 令和 7 年12月に長野県内77市町村に ～

長野県では、令和 4 年(2022年) 4 月に「長野県犯罪被害者等支援条例」が施行されたものの、その当時には、長野県内77市町村のうち、唯一、坂城町に条例が制定されていたのみでした(制定率1.3%)。1年後の令和 5 年(2024年) 4 月現在では、5 市村が加わり計 6 市町村となり、制定率が7.8%に伸びたものの、全国平均35.2%を大きく下回っていました。

私たち長野犯罪被害者支援センターでは、令和 5 年 4 月から令和 6 年 9 月にかけて、犯罪被害者ご遺族、長野県、市町村、長野県警察のご協力をいただきながら、「市町村における犯罪被害者等支援条例の制

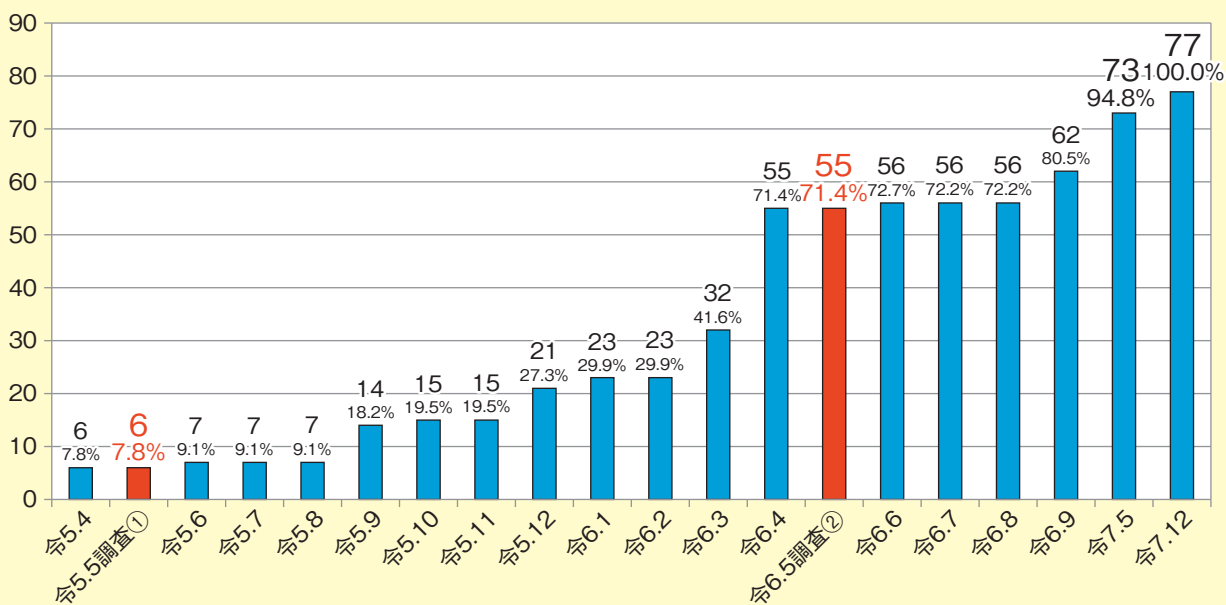
定率低迷の要因とその対策」をテーマに調査研究を行いました。(公益財団法人「犯罪被害救援基金」からの助成事業による。)

調査研究では、令和 5 年 5 月と令和 6 年 5 月の 2 回に亘り市町村に対して条例の制定状況や課題などについてアンケート調査を実施したほか、市町村を訪問しての制定働き掛け、ご遺族との出前講座等を積極的に行ってまいりました。

そのような活動もあり、令和 7 年12月16日には、長野県内77全市町村に犯罪被害者等支援条例が制定となりました。(条例制定の推移は、下図のとおり)

長野県内77市町村における条例制定の推移(月別)

【令和 5 年 4 月～令和 7 年12月】



※上段：既制定の市町村数（下段：制定率） ※赤色はアンケート調査時（2回）の数値を示す。

## 市町村における条例等に規定された支援内容

77市町村における条例(要綱)に規定されている支援内容は、以下のとおりです。(2026年4月1日現在)

### ● 支援金(見舞金)の支給

犯罪被害者遺族に対して .....	30万円が75市町村、100万円が1町
重傷病の被害者に対して .....	10万円が75市町村、50万円が1町
性犯罪被害者に対して .....	10万円が1町1村

### ● 日常生活支援助成金の支給

家事、育児、介護、配食、一時保育に係る支援	46市町村(59.7%)
転居に係る支援	46市町村(59.7%)
カウンセリング等に係る支援	42市町村(54.5%)
報道対応、弁護士相談に係る支援	45市町村(58.4%)
裁判手続き等に係る支援	1市(1.3%)
住居の復旧、防犯対策に係る支援	1町(1.3%)



## 犯罪被害者の声

全市町村に条例が制定されたことについて、犯罪被害者等の皆さまからは、次のような声が寄せられています。

- すべてのまちに条例ができたことは、嬉しいこと。安全安心の礎ともいえる。
- 当初は、こんなに早くに全市町村に条例が制定されるとは思えなかった。
- 条例はできたが、条例ができたことすら知らない人が多くいる。
- 条例制定はゴールではなく、条例改正も視野に、これからも犯罪被害者の声を市町村にできるだけ届けていきたい。
- 市町村により支援内容に格差があるので、適宜支援内容を見直してほしい。
- 条例は制定となったが、近隣住民から傷つけられる言葉が未だにある。
- 二次被害に苦しんでいることなど、被害者の心情を理解してもらうために地域において意識啓発活動を活発に実施してほしい。



## 今後求められる課題

犯罪被害者等支援条例が全ての市町村に制定されたことは、犯罪被害者支援にとって大きな前進だと思います。しかしながら、支援内容に格差があるとともに、長期的支援を見据えた日常生活支援の充実が強く求められています。

併せて、条例に「市民の責務」等と謳われているとおり、二次被害など、被害者心情などを理解してもらうための広報啓発活動などを積極的に行っていくことが求められています。

さらに、ワンストップサービスの実現に向け、令和8年度から運用を開始したコーディネーター制度により、関係機関団体がこれまで以上に連携、協力し、被害者のニーズに応えられる支援活動に努めていく必要があることを強く感じています。

(長野犯罪被害者支援センター長 鈴木良忠)

## 犯罪被害者等支援講演会を開催 遺族の伊藤咲貴氏が初期支援の重要性を訴え

令和7年7月16日、長野県犯罪被害者支援連絡協議会、長野県警察との共催による「犯罪被害者等支援講演会」が開催されました。

当日は、2015年の殺人事件で妹の岩瀬加奈さん(当時17歳)を亡くされた伊藤咲貴氏が「被害者遺族になること」と題して講演。伊藤氏は、裁判に至るまでが精神的に最もつらかったと言及し、事件初期における遺族支援の重要性を強調されました。また、「悲しみは一生変わらない」と被害の継続性を訴えられました。



会場には自治体や警察、支援団体などの関係者約170名が参加し、社会全体で被害者に寄り添う意義を再確認しました。



## 清泉大学・岡本ゼミの学生が 当センターで心理実習・調査を実施

当センターでは、地域の教育機関との連携の一環として、清泉大学人間学部 心理コミュニケーション学科 心理コースの岡本ゼミの学生を受け入れ、心理実習およびフィールドワーク調査を行いました。

学生たちは、当センターの役割や犯罪被害者支援の現状について学ぶとともに、以下のような実践プログラムや調査に取り組みました。

- ・ 架空事例を用いた支援計画の作成
- ・ 電話相談のロールプレイング体験
- ・ 犯罪被害者遺族の声や支援センター相談員の経験談の聴取
- ・ 裁判所の見学および裁判の傍聴
- ・ 「犯罪被害者週間」における広報啓発活動への参加

実習を通じて、学生からは被害者支援における心理的サポートの重要性や、社会全体での支え合いの必要性について深い気づきが得られたとの声が寄せられました。当センターでは、今後も若い世代への啓発と次世代の支援担い手の育成に努めてまいります。



## 長野県委託事業：市町村職員窓口担当者研修会を開催

令和5年度から始まった長野県からの委託事業を令和7年度も継続して受託し、8月21日に「市町村職員対象 犯罪被害者等支援窓口担当者研修会・連携会議」を開催しました。

研修会では、兵庫県明石市政策局次長(弁護士)の能登啓元氏が「犯罪被害者等支援は地方自治体の責務」と題して講演。連携会議では、県(人権・男女共同参画課)、県警察本部(犯罪被害者支援室)、当センターがそれぞれ多機関連携や協力体制の在り方について説明を行いました。

当センターでは本研修会のほか、年間を通じて市町村職員への助言や情報提供(支援情報の共有、広報啓発活動の相談、啓発グッズや資料の提供など)を行い、切れ目のない支援ネットワークの構築に努めました。



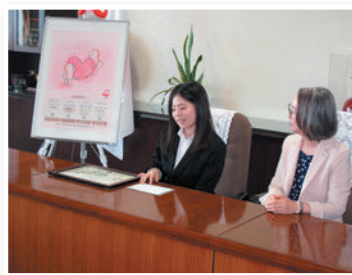
## 犯罪被害者相談窓口ポスター・チラシが完成

長野県警察と当センターでは、若い世代への啓発と相談窓口の周知を図るため、清泉大学の学生の協力を得て、犯罪被害者相談窓口の広報ポスターを初めて制作しました。

今回は同大の学生から37作品もの応募があり、厳正な審査の結果、人間学部3年の小野塚美紅さんのデザインが採用されました。

採用されたポスターは、中央に大きく描かれたピンク色のハートの周囲に、人々や緑色の輪があしらわれており、犯罪被害者に優しく寄り添う支援者や地域社会の温かい繋がりが表現されています。

完成したA2判ポスター500枚、A4判チラシ5,000枚は、県内の各警察署や関係機関に掲示されたほか、啓発イベント等で配布しました。



## 新グッズ作製やバスCMで広報啓発活動を強化

今年度、当センターでは犯罪被害者等支援への理解を深めるため、広報啓発活動を精力的に行いました。

令和7年度は新たに「ホンデリングリーフレット」を作製したほか、「ポケットティッシュ」のデザインを一新して、広報啓発強化月間中のイベント等で配布。さらに、昨年度に続き県内17カ所バス停への相談窓口ポスターの掲示や、長野市内循環バス「ぐるりん号」車内でのセンター相談電話CM放送を継続実施しました。今後も多様な媒体を通じ、相談窓口の周知と支援の輪の拡大を目指します。



## 令和7年度犯罪被害者月間活動報告

「犯罪被害者週間」は犯罪被害者等が置かれている状況や犯罪被害者等の名誉又は生活の平穩への配慮の重要性等について、国民の理解を深めることを目的として定められた週間です。

令和7年度から警察庁では、従来の「犯罪被害者週間」を拡充し、11月1日から12月1日までを「犯罪被害者月間」と定め、犯罪被害者支援に関する広報啓発活動を一層強化することとなりました。

この期間中、長野犯罪被害者支援センターでは関係機関と連携し、ホンデリングに関するチラシや啓発グッズの配布、募金活動、ホンデリング&リユースデーの実施、さらに被害者遺族の手記タペストリーの展示などの啓発活動を行いました。

### ◆イオンモール須坂にて 広報啓発活動



### ◆長野県庁ホンデリングプロジェクト



### ◆JR長野駅前にて 広報啓発活動



### ◆安曇野市ホンデリングデー・パネル展



◆辰野町ホンデリングデー・パネル展



◆塩尻市ホンデリングデー・パネル展



◆長野市ホンデリングデー・パネル展



広報啓発活動の様子 (犯罪被害者月間以外での広報啓発活動)

12月25日  
長野県警察音楽隊クリスマスコンサート

長野県警察犯罪被害者支援室と共に広報啓発活動を行いました。



当センターが実施した主な研修や、講師派遣・会議等への出席状況について、月ごとにご報告します。

※写真は主な事業・会議等を掲載しています。

主な活動ハイライト (トピックス)

● 理事会・総会の開催



被害者支援のさらなる充実を目指し、次年度の活動基盤を決定しました。

● 新規支援事業員研修会(養成講座・研修)



被害者支援の担い手を目指す受講生たちが、相ましました。



談対応の基礎や専門知識を学びました。

● 現任支援事業員研修会(継続研修)



質の高い支援活動を目指し、専門家を招いた研修や事例検討を実施しました。

● 関係機関との連携会議



被害者支援の充実に向けて、関係機関との緊密な連携を深めています。

● 出前講座の実施



被害者を温かく支える地域社会づくりを目指し、啓発活動を続けています。



指し、啓発活動を続けています。

● 警察学校での講義



未来の警察官へ被害者支援の重要性を伝えるため、警察学校で講義を行いました。

その他の活動

- 清泉大学心理実習
- 県内各地での講話・研修会
- 県内各地での講話・研修会
- 全国・ブロック会議への出席
- 各種研修・フォーラムへの参加 など

年間活動記録 (一覧)

● 研修等の実施 ● 講師派遣・各種会議等への出席

4月

- 全国被害者支援ネットワーク 令和7年度 全国事務局長会議
- 令和7年度第1回理事会【対面及びオンライン】

5月

- 令和7年度通常総会

6月

- 中級継続研修(支援事業について～倫理・事業規定等～/裁判付添い支援について)【対面及びオンライン】
- ボランティア養成講座 2日間【対面及びオンライン】
- 長野県犯罪被害者支援連絡協議会 実務担当者会議
- 全国被害者支援ネットワーク 令和7年度定時社員総会
- 正副理事長会議
- 警察学校初任科・初任補修科に対する講話「犯罪被害者の声」
- 有明高原 入寮生に対する講話「犯罪被害者支援センターの役割・犯罪被害者の手記」
- 犯罪被害者支援北アルプス安心ネットワーク会議

7月

- 直接的支援実地研修 5日間(都民センター)
- 全国被害者支援ネットワーク主催 質の向上研修関東甲信越ブロック上半期 2日間(新潟県)
- 中級継続研修 犯罪被害者等支援講演会「被害者遺族になること」
- 警察庁全国犯罪被害者等支援実務者会議【オンライン】
- 長野県犯罪被害者連絡協議会 第27回総会
- 中高地域犯罪被害者支援ネットワーク会議「被害者家族の現状について」

8月

- 中級継続研修(事例検討会)【対面及びオンライン】
- 長野県委託事業 市町村犯罪被害者等支援窓口担当研修会 中級継続研修合同講演「犯罪被害者等支援は地方自治体の責務」【対面及びオンライン】
- 支援事業員養成初級研修【対面及びオンライン】
- 第1回犯罪被害者等支援連携会議(県内市町村)「他機関連携の在り方・市町村と支援センターとの連携協力・市町村と警察との関係」【対面及びオンライン】

9月

- 支援事業員養成初級研修 2日間【対面及びオンライン】
- 中級継続研修(行政における被害者支援)【対面及びオンライン】
- 全国被害者支援ネットワーク 経理実務担当者研修(東京都)
- 高山村人権教育講座「犯罪被害者の人権と支援の必要性・条例の制定に関わって」
- 中信やまびこ被害者支援ネットワーク総会「長野県犯罪被害者支援センターの活動等について」
- 須坂高校生による探求学習「支援センターの取組・支援活動の概要説明・被害者支援についての質疑応答」
- 千曲坂城犯罪被害者支援ネットワーク会議
- 関東甲信越ブロック事務局 局長会議(新潟県)

10月

- 支援事業員養成初級研修 2日間【対面及びオンライン】
- 全国被害者支援ネットワーク主催 全国犯罪被害者支援フォーラム2025(東京都)
- 全国被害者支援ネットワーク主催 令和7年度秋期全国研修会 2日間(東京都)
- 女性の安全と健康のための支援教育センター主催 支援者のための研修講座 AコースⅡ期 2日間【対面及びオンライン】
- 北信濃犯罪被害者ネットワーク会議
- 全国犯罪被害者支援フォーラム2025「犯罪被害者等に対するインターネット上の誹謗中傷の現状と課題」
- 清泉大学心理実習

11月

- 有明高原 入寮生に対する講話「犯罪被害者支援センターの役割・犯罪被害者の手記」
- 松本少年刑務所 研究授業における講話「犯罪被害者支援センターの役割・犯罪被害者の手記」
- 清泉大学心理実習

12月

- 支援活動責任者研修 2日間(東京都)
- 警察庁主催 交通事故で家族を亡くした子どもの支援に関するシンポジウム【オンライン】
- 警察庁主催 犯罪被害者等支援コーディネーターフォローアップ研修【オンライン】
- 中級継続研修(事例検討会)【対面及びオンライン】
- 全国被害者支援ネットワーク主催 質の向上研修関東甲信越ブロック下半期 2日間(新潟県)
- 大鹿村福祉と健康の集い「犯罪被害者の人権と支援の必要性・条例の制定に関わって」
- 清泉大学フィールドワーク調査
- 令和7年度第2回理事会
- 長野市石渡区人権擁護講座「犯罪被害者の人権と支援の必要性・条例の制定に関わって」
- NNVS 関東甲信越ブロック 質の向上研修下半期研修会「相談技術 面接相談」

1月

- 女性の安全と健康のための支援教育センター主催 支援者のための研修講座 AコースⅢ期 2日間【対面及びオンライン】
- 清泉大学心理実習
- 有明高原 入寮生に対する講話「犯罪被害者支援センターの役割・犯罪被害者の手記」

2月

- 中級継続研修(警察の被害者支援)【対面及びオンライン】
- 全国被害者支援ネットワーク 海外調査事業報告会【オンライン】
- 長野保護観察所 保護司特別研修「犯罪被害者支援について」
- 全国被害者支援ネットワーク 関東甲信越 支援活動責任者会議【オンライン】
- 正副理事長会議

3月

- 女性の安全と健康のための支援教育センター主催 支援者のための研修講座 バイスタンダー/裁判関連プログラム/SNSと子どもの性被害(東京都)
- 第2回犯罪被害者等支援連絡会議(県内市町村)【オンライン】

※上記は主な事業・会議等を掲載しています。その他の活動については、当センターのホームページでご確認ください。

# 「犯罪被害者等法律援助」の運用が始まりました

殺人や性犯罪などの犯罪被害にあわれた方やそのご家族が、刑事・民事・行政その他の様々な手続について、弁護士による支援を受けられます。詳しくは法テラスホームページをごらんください。

犯罪の被害にあわれた方やそのご家族の方へ



法テラスに

## 「犯罪被害者等法律援助」

(犯罪被害者等支援弁護士制度)

ができました

### ▶ 援助のポイント

- ✓ 被害直後から弁護士に相談したり、様々な対応や手続について活動を依頼したりできます。



【弁護士による対応や手続の例】



法律相談



捜査機関への同行



損害賠償の請求



加害者との示談交渉

- ✓ 原則として**無料**で利用できます。

※ 相手方から一定額以上の金銭等が回収できた場合には、援助にかかる費用をご負担いただく場合があります。

### ▶ ご利用いただける方

➡ 援助の対象となる方

被害を受けた**ご本人**  
被害を受けた方のご**家族**（配偶者、父母、子、祖父母、きょうだい）

※ 令和8年1月13日以降の被害が対象になります。  
※ 被害を受けたご本人が亡くなっている場合や、ご本人が重大な故障がある場合に、ご家族が利用できます。  
※ 配偶者には、事実婚を含みません。

➡ 援助の対象となる犯罪

- ① 殺人、傷害致死、危険運転致死など（人を故意に死亡させた罪）
- ② 不同意性交等・わいせつなど（刑法上の性犯罪が含まれる罪）
- ③ 傷害、危険運転致傷など（人を故意に負傷させた罪）

※ ①と②には、未遂となった場合も含みます。  
※ ③は、治療期間3か月以上の場合または一定の後遺障害（後遺障害等級第14級以上）が残った場合に限り  
ます。

➡ 資力の要件

申込者とその配偶者の資力を足した金額が**300万円以下**であること

※ 配偶者が事件の相手方である場合など、配偶者の資力を加算しない場合があります。  
※ 犯罪被害によって支払う予定の金銭や、犯罪被害によって受け取った給付金などは、資力から控除します。

### ▶ ご利用の流れ（一例）



法テラスへアクセスする



犯罪被害者支援の  
経験や理解のある  
弁護士の紹介を受ける



法テラスの援助を利用して  
法律相談等の支援を受ける

ひとりで悩まず、お電話ください。

法テラス 犯罪被害者支援ダイヤル



0120-079714

平日：午前9時から午後9時 土曜：午前9時から午後5時  
（日曜・祝日・年末年始はつながりません）

なくことないよ

(R8.1版)

## ご支援ご協力ありがとうございました

### イオン幸せの黄色いレシート キャンペーン寄付金受領

ザ・ビッグ三輪店様より、幸せの黄色いレシートキャンペーンを通じてご寄付をいただきました。

### 清泉大学様からの寄付金受領

清泉大学様より、文化祭での売上の一部をご寄付いただきました。(12月16日)



### 長野県警友会連合会様からの寄付金受領

長野県警友会連合会様より、犯罪被害者支援事業を推進するためとして助成金をいただきました。(5月16日)



### 長野県遊技業協同組合様からの助成金受領

長野県遊技業協同組合様より、犯罪被害者に係る救援事業支援として助成金をいただきました。今年度は贈呈式が行われ、鈴木専務理事が出席しました。(1月29日)

### 損保ジャパン様からの寄付金受領

長野県警察と包括連携協定を結んでいる損害保険ジャパン株式会社長野支店様より、ドライブレコーダーの契約件数に応じた寄付金と古本を寄贈していただきました。古本はホンデリングに活用させていただきました。(2月4日)



### おいしいパンで被害者支援！ 温かい輪が広がっています



松本警察署の働きかけにより、松本市の「ホテルブエナビスタ」様で、パンの売上の一部を当センターへ寄付していただく取り組みがスタートしました。日々の暮らしの中で、犯罪被害者支援について理解し、被害に遭われた方々やそのご家族の支えになる素晴らしい応援の形です。

### 寄付型自動販売機の新規設置

令和7年度、新たに東北信運転免許センター様、中南信運転免許センター様、白田自動車教習所様に自動販売機を設置していただきました。



# 賛助会員年会費・ご寄付をいただいた皆様 あたたかいご支援ありがとうございました

令和7年4月  
▼  
令和8年3月

## 警察関係寄付

(敬称略・順不同)

留置管理課  
情報管理課  
捜査第一課  
捜査第二課  
捜査第三課  
鑑識課  
交通企画課

交通規制課  
高速道路交通警察隊  
警備企画課  
警備第一課  
警備第二課  
長野中央警察署  
長野中央警察署 直轄警ら隊

長野中央警察署 長野駅前交番  
長野中央警察署 柳町交番  
長野南警察署  
長野南警察署 募金箱  
千曲警察署 親睦会  
千曲警察署 募金箱  
上田警察署 親和会

上田警察官 友の会  
佐久警察署 募金箱  
茅野警察署  
松本警察署  
安曇野警察署 募金箱  
安曇野警察署 豊科交番

## 団体寄付

(敬称略・順不同)

損害保険ジャパン株式会社長野支店  
清泉大学 岡本ゼミ有志  
株式会社ベネフィット・ワン

株式会社小諸自動車教習所(募金箱)  
ホテルブエナビスタ  
株式会社ホテルメトロポリタン長野(募金箱)

川中島町住民自治協議会

## 団体賛助会員

(敬称略・順不同) 1口1万円

### 【10口】

長野県弁護士会

### 【5口】

長野市仏教会

### 【3口】

株式会社八十二銀行  
長野県公認心理師・臨床心理士会  
長野赤十字病院

### 【2口】

医療法人裕生会丸山産婦人科医院  
株式会社たいよう共済長野支店

### 【1口】

アトリオン製菓株式会社  
アトム法律事務所弁護士法人  
阿南警察官友の会  
アルプス中央信用金庫  
飯山警察官友の会  
一般財団法人長野県交通安全協会  
一般社団法人長野県経営者協会  
一般社団法人長野県警備業協会  
一般社団法人長野県商工会議所連合会  
一般社団法人長野県安全運転管理者協会  
一般社団法人長野県指定自動車教習所協会  
大町警察官友の会  
オリオン機械株式会社  
オリオンシステム株式会社  
株式会社アイデスク

株式会社アピタイト  
株式会社伊藤商会  
株式会社小田切車体  
株式会社カーフィールドK  
株式会社環境クリエイション  
株式会社酒井商會  
株式会社サニウェイ  
株式会社システムアプリケーション  
株式会社鈴木  
株式会社住まいのセンター  
株式会社武重商会  
株式会社テレビ信州  
株式会社永井新聞店  
株式会社中嶋製作所  
株式会社長野銀行  
株式会社ニッソー  
株式会社BISO  
株式会社広田製作所  
株式会社フローレン  
株式会社北條組  
株式会社前田鉄工所  
株式会社本久  
株式会社Uホールディングス  
軽井沢警察官友の会  
キッセイ薬品工業株式会社  
公益財団法人倉石地域振興財団栗田病院  
公益社団法人長野県防犯協会連合会  
公益社団法人長野県宅地建物取引業協会  
国際ピーアール株式会社  
塩尻警察官友の会  
社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院

社会福祉法人敬老園  
信越定期自動車株式会社  
信州煙火工業株式会社  
信南交通株式会社  
税理士法人TOKIZAWA&PARTNERS  
セキスイハイム信越株式会社  
ガイドードリンク株式会社  
田中産業株式会社  
茅野警察官友の会 (事務局 警察署内)  
中部電力パワーグリッド株式会社長野支社  
テクノエクセル株式会社  
中野警察署友の会  
長野警察官友の会  
長野県商工会連合会  
長野県中小企業団体中央会  
長野県労働金庫  
長野商店会連合会  
長野信用金庫  
長野通運株式会社  
長野南警察官友の会  
中村隆次・田鶴子法律事務所  
ハイブリッドジャパン株式会社  
東日本旅客鉄道株式会社長野支社  
富士印刷株式会社  
藤沢電気工業株式会社  
北信タクシー株式会社  
北信土建株式会社  
マツナガ建設株式会社  
松本警察官友の会  
丸善食品工業株式会社  
ミツワヤンマー株式会社

誤字・記載もれ等がございましたらお手数ですが事務局までご一報ください。また、今後お名前の掲載を望まれない方はお申し出ください。

## ● 寄付型自動販売機協力団体

(敬称略・順不同)

### ▶ ご協力いただいているベンダー様

サントリービレッジソリューション株式会社  
信州サンコーポレーション株式会社  
ダイドードリンコ株式会社  
北信ヤクルト販売株式会社  
北陸コカ・コーラボトリング株式会社  
株式会社なぶーる  
株式会社フローレン

国際ピーアール株式会社  
佐久医療センター  
佐久商工会議所  
三光産業株式会社  
セキスイハイム信越株式会社  
タカギセイコーふるさとパーク  
中南信運転免許センター  
中部電力パワーグリッド株式会社長野支社  
長野県警察学校  
長野県警察機動隊  
長野商工会議所  
長野赤十字病院  
長野日野自動車株式会社本社  
フレックスジャパン株式会社

北信運転免許センター  
松本商工会議所  
ヤマヨ運輸株式会社  
株式会社圓山荘  
株式会社キッツ茅野工場  
株式会社キッツマイクロフィルター  
株式会社キッツメタルワークス  
株式会社システックス  
株式会社信州ジャパン  
株式会社竹内製作所  
株式会社ナガオカ製作所  
株式会社臼田自動車教習所

### ▶ 設置先

あさひ福祉会  
岡谷市役所  
北林タバコ店  
協栄電気興業株式会社

## ● ホンデリングによる寄付

令和6年12月1日▶令和7年11月30日 (敬称略・順不同)

令和6年12月から令和7年11月までの間に、本・アルバムCD・DVD・ゲームソフト等11,231点(買取冊数5,197点)498,276円の御寄付をいただくことができました。たくさんのご協力を賜りありがとうございました。

国際ソロプチミスト千曲  
佐久警察署  
佐久市役所 人権同和課  
佐久穂町役場 住民税務課  
塩尻警察署  
須坂警察署  
諏訪警察署  
清泉大学図書館  
清泉大学・短期大学図書館  
損害保険ジャパン(株)長野支店  
辰野町役場総務課  
千曲警察署

茅野警察署  
長野警察本部犯罪被害者支援室  
長野市役所人権・男女共同参画課  
長野中央警察署  
長野南警察署  
松本警察署

### ▶ ご協力いただいた主な団体

安曇野警察署  
安曇野市役所人権共生課  
大町警察署  
岡谷警察署

あなたの本が、犯罪被害に遭って身体や心を傷つけられたり、大切なものを失ったりして苦しんでいる方たちへの支援活動へつながります。  
犯罪被害に遭われた方が平穏な生活を一日でも早く取り戻せるように、あなたの力を貸してください。

## ● 助成をいただいている団体

(敬称略・順不同)

長野県警察職員互助会  
長野県警友会連合会

長野県遊技業協同組合  
長野県交通安全教育支援センター

日本財団

## ● 個人寄付

(敬称略・順不同)

日置 勇二	塚田 良夫	内田 武敏	小田切 篤	小山 武志	所 強志	大城 美和子
曾根原 路人	丸山 久里	市澤 智也	君山 伸一	酒井 達司	村澤 知也	
野上 孝一	中村 佳史	大島 暢	小林 篤市	塚田 元樹	百瀬 隆	

## ● 個人賛助会員

(敬称略・五十音順) 1口2,000円

【11口】 柳澤 将秀	小林 政貴 五味澤 健作 近藤 伸吾 坂田 春之介 品澤 存 代田 重勝 高山 久美子 田中 治男 塚田 康博 辻 文 中村 豊 野口 幸秀 八田 理恵 服部 貴宏	松澤 晃 松島 敏史 溝邊 俊寿 宮前 秀明 村田 修 矢ヶ崎 学 山本 貞雄 渡辺 修	【3口】 上原 正樹 大和 邦浩 坂口 雅洋 佐々木 俊介	佐藤 雄一 長瀬 悠 中村 高規 林 賢治郎 本田 哲也 松島 真彦 百瀬 道彦 山田 朋希 山田 正幸 六川 武宏	【2口】 青沼 正悟 太田 辰夫	唐澤 翔 木下 恵 工藤 俊博 栗林 尚嘉 小嶋 隆二 小林 慶史 齊藤 晃一 里村 浩 下平 克彦 鈴木 滋 関 康洋 高橋 明良 武田 利彦 塚田 良夫	寺島 正 中神 達也 中條 騎譜 西沢 健 羽毛田 孝一 橋詰 春奈 原 史明 日向 智成 福澤 政徳 布施谷 明子 増尾 和彦 宮本 拓也 柳澤 宏貴 山岸 美和	渡澤 竜一 渡辺 敬六	【1口】 合戸 文哉 相野田 宗 相場 哲哉 青木 彰彦 青木 圭祐 青木 皓輔 青木 卓也 青木 毅 青木 利文 青木 直人
----------------	---	---	---	---	------------------------	---	---	----------------	---

個人賛助会員

(敬称略・五十音順) 1口2,000円

- 青木 仲夫 池田 領子 今井 尚人 大熊 真也 落合 美華 唐沢 一仁 久保田 敦之
青木 雅幸 井澤 井毅士 今井 寛彦 大澤 恭照 小野 圭司 柄澤 健二 窪田 浩明
青柳 嘉一郎 石井 克亨 今井 史弥 大澤 祐司 小原 功平 唐澤 花実 窪田 梨里
青柳 寿野 石井 孝正 今井 義彦 大島 葉月 小原 功平 唐澤 秀利 窪田 貴司
青柳 みさお 石井 俊光 今井 義彦 太田 伊武季 小原 裕之 唐澤 秀利 久保田 達彦
青山 英弘 石井 光春 今井 義徳 太田 和樹 小原 悠暉 川上 滋 久保田 達彦
赤尾 満 石井 美乃理 今溝 隆 太田 恵一 大日方 絵里花 川口 美帆 熊井 大晟
赤沼 泰行 石垣 翔午 今村 聡 太田 翔護 大日向 聡子 川崎 映柴 熊井 浩文
赤羽 里美 石神 巨一 岩井 あすか 太田 真輔 大日向 建 河崎 俊彦 熊井 理夏
赤羽 太一 石川 哲也 岩井 崇明 太田 大介 大日向 朋子 川瀬 秀一郎 熊谷 方景
赤羽 徹矢 石川 優 岩崎 裕太 大田 眞行 大日向 誠 川野 沙菜 熊谷 広樹
赤羽 信幸 石川 諒太 岩下 一夫 太田 哲也 大日向 誠 河原田 淳 倉石 憲太郎
赤羽 光輝 石曾根 義紀 岩下 英雄 大平 喜文 大日方 亮太 河原田 眞紀 倉石 悠資
赤羽 優太 石原 紗 岩下 晃弘 大滝 篤 大瀧 賢 川久保 富弘 倉石 耀多
赤羽 和人 板野 高明 太田 智恵 大瀧 賢 川久保 富弘 倉石 稜佳
秋山 昌紀 市岡 正充 太田 優 太田 智恵 掛川 亜美 川村 拓也 倉澤 豪
秋山 要一 市川 楓 太田 賢男 掛川 早苗 川村 裕也 倉島 久実
浅岡 愛 市川 幸誠 大谷 賢男 掛川 修司 神田 来夢 倉島 岳大
浅岡 真 市川 史朗 大谷 敏寛 掛川 智也 神林 徹 倉島 誠
浅川 玲子 市川 隆晃 大谷 敏司 掛川 智也 神部 紫音 倉島 雅和
朝倉 拓己 市川 輝彦 大塚 秀治 河西 智 木内 和良 倉島 義人
浅名 美礼 市川 大晃 大塚 憲一 河西 隆博 木内 凜 倉田 智明
浅野 元紀 市川 寛剛 大塚 憲一 河西 斎哲 菊池 袈裟智 栗木 千尋
朝日 彪 市川 正樹 大塚 直弥 河西 幸子 菊池 信江 栗塚 慎二
東 洋介 市川 八史 大槻 直矢 笠井 幸子 菊池 真人 栗林 誠
安達 春貴 市澤 智也 大槻 優香 笠原 敏克 菊池 惠 栗林 雅典
阿部 亨 市村 英哲 大野 力 笠原 祐人 岸田 務 黒岩 翔
甘利 俊浩 市村 秀人 大野 力 我山 能崇 北川 奏 黒岩 良太
雨宮 隆 一由 和宏 大野 宗彦 櫻詰 翔平 北澤 英治 黒木 幸典
雨宮 史奈 一由 幸丈 大羽 琢磨 春日 エミリ 北澤 夏周 黒河内 淳
荒井 和也 井坪 祐二 上原 隆弘 春日 圭 北澤 洸 黒澤 憲太郎
新井 和也 井出 孝 上原 敬幸 春日 崇利 北澤 洸 黒柳 昌則
新井 英紀 井出 慎吾 上原 直己 片桐 俊幸 北澤 貴文 栗原 竜成
新井 斉 井出 進治 上原 英樹 片山 絢斗 北島 伸吾 小池 応樹
有賀 健司 井出 拓郎 上原 雅仁 片山 誠 北島 芽依 小池 岳郎
有賀 司 井出 忠俊 上原 昌幸 香月 知 北島 陽祐 小池 学
有賀 文一 井出 直利 植松 実 香月 知 北林 信吾 小泉 敬子
有賀 幸枝 井出 久芳 浮田 朋晃 勝野 藍 北原 和樹 小泉 健斗
安藤 洋行 井出 秀憲 浮田 貴史 勝野 皓介 北原 健 小泉 孝明
入 和希 井出 良直 請地 貴史 勝間田 剛 北原 正人 小泉 哲也
飯嶋 昂 井出 佳尚 宇佐美 洋介 小笠原 大輔 北原 悠土 小市 秀平
飯嶋 駿介 伊藤 実穂 牛山 高明 岡田 貴巳 北原 悠土 小市 涼真
飯島 拓郎 伊藤 淳夫 白井 雅彦 岡田 拓也 北村 達也 小出 友秋
飯嶋 紘明 伊藤 恵一 薄井 美晴 岡田 嘉彦 北村 徹 神城 衣音
飯嶋 雅樹 伊藤 光一 白田 卓史 岡野 茂之 北村 直也 甲田 隆穂
飯嶋 稔 伊藤 智 歌代 豊 岡部 このみ 北村 優 甲田 林
飯田 俊介 伊藤 しのぶ 内川 公晴 岡村 成明 金井 勝宏 橘田 武 甲田 和史
飯塚 信一 伊藤 秀平 内川 孝浩 岡村 卓也 金井 奎 木下 惠太 神津 剛史
飯塚 拓也 伊藤 伸一 内川 遼太郎 岡村 卓也 金井 凉 木下 修次 神津 涼
飯塚 優香 伊藤 大輔 内田 麻衣 小川 嶺 金澤 卓 木下 奈穂子 河野斗 輝成
飯沼 慎 伊藤 教晃 内田 菜美 小川 嶺 金澤 卓 木下 未和 木樽 秀満
五十嵐 萬寿男 伊藤 匡 内堀 学 小原 佑樹 金原 佑樹 木村 佐知子 小坂 優希
五十嵐 桃葉 伊藤 剛 浦田 隆平 金原 瞬 金子 俊次郎 木村 真一 越 紀之
生田 和也 伊藤 正博 浦野 宗彦 金子 成之 金子 成之 木村 剛司 越 啓俊
井口 祐介 伊藤 雅也 江内 優 金子 陽向 金子 陽向 木村 利之 小島 伸之
池内 将吾 伊藤 充重 海老原 佑実 金子 寛和 金子 寛和 木村 光良 小島 浩輝
池内 代輔 伊藤 裕紀 江村 賢一 金箱 一明 金箱 一明 木村 流斗 小平 彩乃
池上 健太 伊藤 悠希 江村 秀樹 鎌倉 広和 鎌倉 美咲 清沢 由幸 小平 智栄子
池上 健太 伊藤 智博 江村 賢 奥原 秀一 上倉 裕樹 桐山 修一 小平 雄大
池上 伝 稻本 愛実 江本 幹保 上條 高史 草間 悠里 古平 陸
池田 和生 稻本 千笑 遠藤 英一 上原 慎司 柳引 哲弘 小谷 啓介
池田 和紀 犬飼 陽平 遠藤 啓彰 神谷 智久 楠掛 優 小谷 智子
池田 憲治 犬童 啓太 尾崎 太郎 神谷 智久 楠掛 優 小玉 亘
池田 千秋 井上 統道 小澤 花奈 龜ヶ谷 剛 工藤 奨大 後藤 竜也
池田 昌彦 井上 佳和 小澤 昌靖 萱間 亮 工藤 誠太郎 後藤 英史
池田 裕司 猪瀬 幹雄 小澤 泰弘 唐木 稔 工藤 麻由 小林 篤史
池田 有多郎 伊林 夏希 尾島 雄太 唐木 沢 孝昌 久保 拓海 小林 英輔
池田 龍真 井原 晟斗 大久保 俊男 小田切 直樹 唐澤 昭仁 久保田 敬公 小林 旺河 一貴

小林	和春	近藤	順一	佐原	一輝	白木	混斗	高山	真一	玉置	和成	富田	諭
小林	和彦	近藤	真司	澤井	利明	白澤	祐斗	實 喜貴	寶 喜貴	田村	和紀	野	達也
小林	一幸	近藤	駿	澤田	美貴	白澤	佳子	田川	愛也	田村	洋之	榎田	康宏
小林	佳太	近藤	正秋	沢渡	健一	白鳥	英紀	滝内	典明	田村	瑠夏	豊原	祐平
小林	謙太	近藤	雄太	澤渡	知成	城川	剛	滝川	叶太	田村	和香奈	豊森	裕之
小林	賢太郎	齊藤	皓	沢登	弘	白鳥	航平	滝澤	彩華	保 成孝	千國	内藤	大三郎
小林	繁生	齊藤	和希	澤谷	佑基	白鳥	晴仁	滝澤	修	千國	一美	内藤	崇
小林	俊介	齊藤	敬太	澤柳	翔太	新開	有祐	滝澤	大吾	千國	翔太郎	内藤	俊仁
小林	信也	齋藤	賢太郎	椎名	大岳	真道	美琴	滝澤	直之	地宗	鋼平	内藤	修
小林	妙子	齊藤	大介	塩入	一清	神保	幸久	滝澤	秀雄	地宗	春奈	永井	雅大
小林	貴史	齊藤	壮弘	塩川	崇	末澤	功規	滝澤	響	千野	将司	長尾	憲明
小林	卓磨	齋藤	花枝	塩川	光洋	菅原	園枝	滝澤	宏彰	千野	史博	中川	健二
小林	武志	齊藤	美紀	塩崎	恭子	杉木	和彦	滝沢	将史	千原	章宏	中澤	一希
小林	健人	齊藤	みゆ	塩澤	百合	杉田	翔平	瀧澤	真由	塚田	和彦	仲沢	和泰
小林	辰徳	齊藤	基幸	塩島	雄大	杉本	祐樹	瀧澤	雄介	塚田	脩	中澤	敬
小林	俊道	齋藤	隆太郎	塩原	勇輝	杉本	文典	瀧澤	一郎	塚田	高德	中澤	忠則
小林	知基	酒井	慶太	鹿川	大樹	杉本	誠	武井	憲悟	塚田	秀彰	中澤	菜津子
小林	直樹	酒井	敏	鹿田	建	鈴木	耕造	武井	雅秀	塚田	泰史	中澤	真
小林	長門	酒井	仁	重 大介		鈴木	智誠	武井	涉	塚田	裕也	中沢	将彦
小林	奈那子	酒井	貴史	下寄	正和	鈴木	紘史	武石	柁平	塚原	果純	中澤	雅之
小林	登	酒井	正	篠田	健輔	鈴木	寛人	竹内	一希	塚原	春美	中澤	町子
小林	隼人	坂井	正登世	篠原	一則	鈴木	光弘	竹内	翔吾	塚本	泰彦	中澤	海礼
小林	隼人	酒井	宏晃	篠原	啓晃	鈴木	幸恵	竹内	崇	塚本	尊	中澤	祐樹
小林	博	酒井	穂野香	篠原	裕一	鈴木	淑恵	竹内	卓也	月岡	万佐廣	中澤	優太
小林	博司	酒井	誠	柴崎	智也	鈴木	洋大	武内	務	辻 裕一郎		中澤	由博
小林	広澄	酒井	正弘	渋川	達史	瀬川	正善	竹内	寛	土田 慶太		中澤	龍太郎
小林	舞香	酒井	政行	島川	剛	関 健		竹内	広志	土田 拓真		中嶋	純
小林	誠	酒井	瑞基	島崎	貴彦	関 浩太郎		竹内	宏行	土屋 健一		中嶋	俊介
小林	真弓	坂井	優路	島田	卓弥	関 貞士		竹澤	純	土屋 武志		中島	新二
小林	丸将	酒井	陽	島田	洋輝	関 昌敏		武田	実	土屋 幸之		中島	孝之
小林	元彦	酒井	航	島田	博隆	関 雅文		竹田	祐毅	土屋 治彦		中島	拓郎
小林	靖男	坂口	貴則	島田	正則	関口 憲弘		武田	幸信	土屋 秀夫		中嶋	武
小林	優弥	逆井	博志	嶋田	昌宏	関澤 祐太		武田	芳彦	土屋 浩美		中島	千佳
小林	雄二	坂田	隆夫	島田	賢	関島 力也		竹花	仁	土屋 勇二		中嶋	利文
小林	祐介	坂田	真由美	島立	強志	関根 千穂		竹花	光彦	土屋 吉正		中島	智洋
小林	勇太	坂田	英明	島立	雅也	関森 来紀		竹前	翔太	筒 賢哉		中島	啓道
小林	由紀夫	坂原	祐一	清水	一美	善哉 大真		竹前	拓海	筒井 健雄		中島	稔
小林	ゆき圭	櫻井	克行	清水	賢吾	曾根原 慎一		竹松	俊明	筒井 史登		中嶋	裕香
小林	幸彦	櫻井	志郎	清水	健郎	曾根原 崇		竹村	直也	筒井 麻衣奈		中田	篤雄
小林	陽子	櫻井	伸一郎	清水	悟	曾根原 龍		田島	幹太	常見 天斗		中田	大輔
小林	庸典	櫻井	剛久	清水	さやか	染野 純平		田多井 駿		角田 顕一朗		中田	祐記
小林	凌	櫻井	哲男	清水	潤	染野 正明		忠地 香澄		鶴田 将仁		中田	涼馬
小林	良祐	櫻井	哲秀	清水	翔太	高井 正裕		忠地 信		鶴田 正義		中平	知寿
小林	亮哉	櫻井	悠貴	清水	智之	高木 啓		龍堀 瑞恵		寺島 一徹		中平	剛登
古牧	僚	櫻井	諒	清水	信之	高木 一美		館林 弘宗		寺島 学		中西	宏晃
駒込	太晟	座光寺	達也	清水	正志	高木 啓次		田中 章弘		寺島 麻衣子		長根	恵史
小松	あづみ	笹川	晃佑	清水	満夫	高木 聡		田中 香澄		寺島 正和		中野	晃太郎
駒津	一治	笹川	裕司	清水	稔	高田 一成		田中 勝也		寺田 久徳		中野	祐輔
小松	健太	佐々木	章典	清水	裕樹	高田 博和		田中 冴羽乃		土井 大地		長橋	雅治
小松	寛武	佐々木	健宏	清水	優介	高藤 和真		田中 俊司		東條 律		中畑	佳菜子
小松	正彦	佐々木	樹	清水	裕介	高波 大悟		田中 聖也		東方 健太		仲平	司
小松	靖伸	佐々木	俊貴	清水	悦博	高野 彰人		田中 拓朗		東方 幸夫		中村	真悟
小松	琳果	佐々木	晴美	清水	龍一	高野 完吾		田中 達大		東谷 雅治		中村	孝好
駒村	太亮	佐々木	美紀	清水	竜次	高野 光希		田中 務		遠山 哲央		中村	拓也
五味	奈々世	笹山	強	清水	凌	高野 真理子		田中 利明		遠山 大樹		中村	千之
五味	壯健	佐藤	克憲	清水	亮汰	高野 悠		田中 陽之		徳竹 海斗		中村	直美
五味	澤 仁美	佐藤	康祐	清水	圭一	高橋 克行		田中 秀彦		徳嵩 公亮		中村	はるか
小宮山	三四郎	佐藤	隆史	下岡	紀子	高橋 大輔		田中 洋子		徳竹 紘佑		中村	弘樹
小室	文岳	佐藤	忠司	下寄	駿介	高橋 俊充		田中 優作		徳嵩 将和		中村	拓紀
小山	重徳	佐藤	達也	下島	一彦	高橋 直樹		田中 洋平		戸澤 和志		中村	宏行
小山	周一	佐藤	世紀	下島	翔太	高橋 隼人		田中 良美		十住 真裕		中村	守
小山	大佑	佐藤	寛幸	下城	将一	高橋 秀宗		田中 友子		戸田 正貴		中村	友
小山	高央	佐藤	宏幸	下田	辰夫	高橋 陽菜乃		田邊 晴尊		戸田 力 萌未		中谷	直美
小山	峻幸	佐藤	宏幸	下平	知真	高橋 将人		田邊 淳		等々力 凌		中山	聖
小山	卓也	佐藤	真紀子	下平	正明	高橋 基之		田沼 光明		轟 博志		中山	朋久
小山	徹雄	佐藤	雅樹	下村	和則	高橋 佑生		種村 健太		殿内 海優		中山	源
小山	智瑛	佐藤	美紀	下村	榮一	高橋 優希		田畑 恵一		鳥羽 実夏		中山	政良
小山	秀敏	佐藤	優樹	庄田	亮一	高橋 亮		田原 圭吾		土肥 照佳		中山	三雄
小山	僚	佐藤	裕介	正村	明洋	高松 英司		玉井 晋一		土肥 由規美		中山	祐一
近藤	光	佐藤	幸男	白石	光司	高見澤 剛		玉井 貴啓		土肥 剛男		中山	成澤
近藤	勲	佐藤	良忠	白石	昌也	高見澤 基久		玉井 めぐみ		飛田 守		成澤	幸良子
												名和	孝志

個人贊助會員

(敬称略・五十音順) 1口2,000円

西 浩俊
西岡 翔太
西川 敦浩
西澤 啓
西澤 克哉
西澤 亘平
西澤 咲花
西澤 周作
西澤 祥治
西澤 慎也
西澤 進也
西沢 卓紘
西澤 浩樹
西澤 政樹
西澤 美由貴
西澤 裕一
西澤 祐二
西鳥羽 一希
西村 慎一郎
西村 智幸
西村 美緒
西山 雄護
二ノ口 正樹
二ノ宮 啓太
二村 宣行
根津 麻美
根橋 誠一
根橋 三芳
野上 孝一
野口 恭輔
野口 文男
野口 有祐
野首 佳佑
野首 滯
野澤 唯
野田沢 和樹
野中 湧斗
野村 純也
野村 知之
野村 政代
芳賀 宏一
橋詰 一真
橋爪 彩
橋爪 園美
橋詰 拓郎
橋詰 文明
蓮見 茂之
長谷川 敬子
長谷川 哲史
長谷川 英紀
長谷川 裕子
畑 和彰
畑 雅和
嶋山 貴光
嶋山 憂河
畑中 太一
八田 佳祐
八町 将功
服部 匡晃
服部 友哉
服部 昌祐
花里 靖夫
花村 哲彦
幅 健太郎
波摩 和生
濱 咲哉
濱 象一郎
濱 裕哉

早川 寿輝
林 顕一郎
林 真吾
林 匠真
林 武史
林 亨
林 野恵
林 裕之
原 大河
原 健志
原 利夫
原 暢幸
原 舞帆
原 未来美
原 芳孝
原澤 智洋
原田 秋月
原田 耕喜
原田 道夫
原山 希美子
原 裕太
春原 広和
東村 敏法
樋口 綾
樋口 卓也
樋口 尚仁
樋口 雅一
樋口 玲子
日高 達哉
日小田 直樹
樋本 晃大
平井 祥太郎
平出 圭司郎
平出 直也
平川 勝樹
平澤 秀勇
平澤 真耶
平田 里佳
平野 尚志
平野 哲男
平林 克彦
平林 朋樹
平林 昇
平林 弘行
平林 昌寛
廣瀬 滋
深澤 文介
深澤 智彦
深谷 健
深谷 芳則
福井 貴俊
福澤 誠大
福與 拓巳
藤倉 裕樹
藤沢 拓也
藤沢 友隆
藤沢 広信
藤沢 正人
藤田 純一
藤田 勝
藤巻 慧太
藤巻 聡基
藤本 太朗
藤森 隼
藤森 隆市
藤森 柁守
藤森 友之

藤原 瑞生
藤原 道隆
藤原 義勝
藤原 章仁
二木 勇輝
冬野 友暉
古瀬 智章
古畑 大
古畑 大成
北條 朱里
保坂 高史
星野 朋良
細井 寿雄
細萱 龍朗
細萱 比呂乃
細川 幸徳
細野 直也
堀田 泰男
程田 澄
堀 啓慈
堀内 七海
堀内 亮太郎
堀川 健一
堀川 卓也
堀川 政之
堀籠 寿和
前川 佳月
前橋 浩
牧 杏美
榎 綾子
牧田 拓夢
牧野 健吾
真嶋 和仁
増子 毅
増澤 紘生
増沢 宏
増澤 瑞紀
増澤 里奈
増澤 僚太
増田 陽子
町田 行彦
松井 博雅
松熊 紘史
松壽 直子
松下 佳世
松下 大佑
松下 文
松下 めぐみ
松島 剛
松島 正幸
松田 健太郎
松田 繁晴
松田 直也
松田 雅彦
松永 瞬吾
松村 整樹
松本 徹
松本 友希
松本 昇
松本 雅道
松本 泰明
松本 祐太
丸田 隆司
丸山 克博
丸山 勝広
丸山 圭一郎
丸山 賢一
丸山 広司

丸山 潤一
丸山 隆裕
丸山 貴之
丸山 朋廣
丸山 友幸
丸山 直輝
丸山 政文
丸山 瑞真
丸山 美穂
丸山 基
丸山 陽生
丸山 里歩
御子柴 大平
三澤 浩一
三澤 聖磨
三澤 信之
水上 陽二
水沢 友樹
水澤 洋司
水谷 亜維
水谷 友彦
水野 雄斗
水本 洋子
溝上 明
溝口 佳宏
三井 駿
三井 直弥
三井 博文
三森 奎右
御堂島 勝彦
御堂島 範子
緑川 健
翠川 典幸
南沢 朗
南沢 浩一
南沢 亮介
南山 宏美
嶺 豊彦
峯村 博文
簗部 孝志
三村 正明
宮入 正
宮尾 考泉
宮尾 俊希
宮尾 美佐
宮垣 泰行
宮川 健司
宮川 将輝
宮川 由布子
宮坂 佳穂
宮坂 健志
宮坂 哲朗
宮坂 靖雄
宮崎 憲人
宮崎 晋平
宮崎 貴至
宮崎 優一
宮崎 勇太
宮澤 和也
宮澤 健治
宮澤 進
宮澤 颯汰
宮澤 太一
宮澤 正直
宮澤 光明
宮澤 勇太
宮澤 優斗
宮澤 侑真
宮沢 亮
宮澤 怜花
宮下 克麻
宮下 恭一
宮下 広大
宮下 智史
宮下 淳也
宮下 大樹
宮下 徹
宮下 直貴
宮下 久幸
宮下 美希
宮下 雄一
宮下 結花
宮下 祥由紀
宮嶋 一行
宮嶋 貴司
宮島 卓也
宮島 亮子
宮田 健志
宮原 昌三
宮本 弘
宮脇 康弘
向井 明彦
武捨 憲史
武捨 真未
崇田 匠吾
村井 研太
村井 伸哉
村上 誠一
村澤 健一
村澤 稔
村田 健
村田 千香子
村田 裕昭
村松 光太郎
村松 真一
室賀 佑輔
夔 賢大
夔 光範
望月 暁
望月 亜美
本井 佑季
元木 則人
本島 守夫
桃澤 千昭
桃澤 夏美
百瀬 合香
百瀬 和弥
百瀬 健人
百瀬 翔一
百瀬 信吾
百瀬 達也
百瀬 勇佑
百瀬 敬直
森 賢太
森角 智慈
森田 一樹
諸宮 新之助
両角 卓也
諸原 努
八重田 優
屋鋪 浩三
矢島 慶二
矢嶋 秀昭
安井 励文

安江 桃子
安川 大樹
柳澤 幸治
柳澤 茂雄
柳澤 将太
柳澤 伸
柳澤 孝幸
柳澤 達彦
柳澤 辰弥
柳澤 典明
柳澤 郁弥
柳澤 正人
柳澤 真史
柳澤 充保
柳澤 洋介
柳沢 好徳
矢吹 涼
山内 宏将
山内 良平
山浦 孝介
山岡 俊英
山岡 尚哉
山川 健太郎
山川 大貴
山岸 久美子
山岸 謙治
山岸 達矢
山岸 弘夢
山口 新司
山口 妙子
山口 伸彦
山口 雅彦
山越 悠雅
山崎 和磨
山崎 幸太郎
山崎 敏郎
山崎 智弘
山崎 智央
山崎 典子
山崎 浩人
山崎 大輝
山崎 雄一郎
山崎 遼
山下 恭平
山下 博之
山城 健
山田 諭幸
山田 慎一郎
山田 健明
山田 尚也
山田 丈順
山田 文明
山田 文大
山宮 大地
山村 悦照
山本 一道
山本 勝義
山本 光樹
山本 すみれ
山本 直人
山本 裕之
山本 充
山本 竜也
矢満田 浩二
矢満田 修平
八幡 俊臣
由井 海里
雪入 政希

湯田坂 友哉
横井 秀典
横森 希瑞
横山 智之
横山 豊
吉池 昭夫
吉池 重則
吉池 正人
吉岡 淳
吉岡 昇吾
由上 剛
芳川 拓真
吉川 千愛
吉川 由香
吉崎 啓介
吉澤 一秀
吉澤 幸輝
吉澤 純一
吉澤 直樹
吉澤 充央
芳澤 遼
吉田 多実男
吉田 直樹
吉田 博宣
芳野 俊貴
芳野 智孝
吉原 圭一
吉村 仁
依田 和憲
依田 航樹
依田 翔馬
依田 伸二
依田 昌浩
依田 侍丸
依田 幸敏
米田 陸人
米村 智之
米持 翔
米山 哲史
若狭 雅幸
若狭 裕二
若林 季穂
涌井 誠一
輪湖 亮
和田 直
和田 博志
和田 勝博
和田 隆助
和田 竜太
渡邊 広
渡邊 恭一
渡邊 秀一
渡邊 大輔
渡邊 貴彰
渡邊 達也
渡辺 寿明
渡辺 智哉
渡邊 誠
渡邊 正人
和出 知佳
和出 浩和
割田 治彦
割田 秀世
割田 美由紀

匿名希望690名

## 犯罪被害者支援功労団体表彰 受賞のご報告

令和7年10月17日、東京で開催された「全国犯罪被害者支援フォーラム」において、当センターは長年の活動が評価され、「犯罪被害者支援功労団体表彰」を受賞いたしました。

表彰式には小泉典章理事長が出席し、楠芳伸警察庁長官、全国被害者支援ネットワーク椎橋隆幸理事長より表彰状が授与されました。また10月23日には、阿部文彦長野県警察本部長に受賞を報告いたしました。

当センターは平成11年の発足以来、26年間にわたり犯罪被害者支援に取り組んでまいりました。活動を物心両面から支えてくださった多くの個人・企業・関係機関の皆様、そして日々誠実に活動を続ける支援員の皆様に、心より御礼申し上げます。

今後も誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けて一層力を尽くしてまいりますので、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 油井恵美子事務局長が「認定NNVSコーディネーター」に任命

当センターの油井恵美子事務局長が、厳格な資格考課を経て「認定NNVSコーディネーター」に任命されました。同資格は、豊富な相談経験と講師実績を持つ方に認められるものです。

認定NNVSコーディネーターは、全国や各ブロックでの研修において講師などの指導的役割を務めるほか、複数地域にまたがる被害者へセンター間の調整を行って円滑な支援に繋げる役割を担います。さらに、大規模な事件や災害の際には、コーディネーターで構成される「広域・緊急支援チーム」を組織して対応にあたることになります。油井事務局長の今後のさらなる活躍が期待されます。



## 新規支援事業員の任命

昨年度養成講座・初級研修を修了した3名を令和8年度新規支援事業員として任命しました。

被害者支援活動に取り組む仲間が増えたことをとても嬉しく思います。皆様のご活躍を期待しています。

## 公益社団法人への移行について

私たち「認定NPO法人長野犯罪被害者支援センター」は、犯罪被害者支援事業の更なる発展と充実、公益目的に組織された団体であることの明確化、社会的信用度の向上、税制上の優遇措置拡大等を図るために「公益社団法人」への移行準備を進めております。

今後の予定として、令和8年度中に「一般社団法人」を設立した後に、「公益社団法人」としての認定を申請し、同認定取得後に「NPO法人」の解散手続きを行い、その残余財産を「公益社団法人」に移譲することとしております。

つきましては、令和9年度には法人格が変更となる見通しですが、これまで同様に犯罪被害者やそのご家族ご遺族の皆さまからの相談対応、付添い支援等は途切れることなく継続してまいります。

また、当センターに対してご支援ご協力いただいております皆様方には、令和9年度の会費納入及び寄付金、賛助会費につきましては、「公益社団法人」に移行してからのお願いになる場合もございます。お手数をお掛けいたしますが、引き続きご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

想いを語り、心をつむぐ。

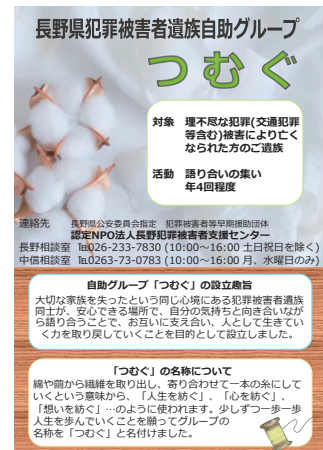
## 犯罪被害者遺族の集い「つむぐ」のご案内

長野犯罪被害者支援センターでは、犯罪被害に遭われたご遺族の活動を支援しています。

令和5年4月に発足した長野県犯罪被害者遺族自助グループ「つむぐ」では、定期的に「語り合いの集い」を年に4回程度開催しています。

同じ境遇にある遺族同士で、心にある想いを言葉にしてみませんか？「自分の気持ちを話してみたい」「誰かの話聞いてみたい」という方は、どうぞお気軽に当センター（相談電話：026-233-7830）までお問い合わせください。

なお、グループへの参加を通じて知り得た個人情報や、お話しされた内容はすべて守秘義務が生じます。プライバシーは厳重に守られますので、どうぞ安心してご参加ください。



**長野県犯罪被害者遺族自助グループ つむぐ**

対象 理不尽な犯罪(交通犯罪等含む)被害により亡くなった方のご遺族

活動 語り合いの集い 年4回程度

連絡先 長野県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体 認定NPO法人長野犯罪被害者支援センター

長野相談室 TEL026-233-7830 (10:00~16:00 土日祝日を除く)

中継相談室 TEL0263-73-0783 (10:00~16:00 月、水曜日のみ)

**自助グループ「つむぐ」の設立趣旨**

大切な家族を失ったという同じ心境にある犯罪被害者遺族同士が、安心できる場所で、自分の気持ちと向き合いながら語り合うことで、お互いに支え合い、人生を生き抜く力を取り戻していくことを目的として設立しました。

**「つむぐ」の名称について**

綿や筒から繊維を取り出し、寄り合わせて一本の糸にしていくという意味から、「人生を紡ぐ」、「心を紡ぐ」、「想いを紡ぐ」...のように使われます。少しずつ一步一步人生を歩んでいくことを踏まえてグループの名称を「つむぐ」と名付けました。

## 活動資金へのご協力のお願い

被害者支援センターでは、犯罪の被害に遭われた方、ご遺族、ご家族をお手伝いするための活動資金として寄付や賛助会員を募集しています。また様々な方法で支援にご協力いただくことができます。



### ご支援の方法

#### ● 会員(賛助会員)、寄付

法人賛助会員 1口 **10,000円**

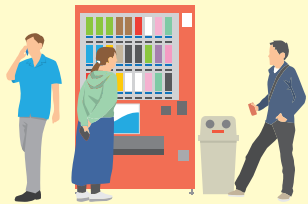
個人賛助会員 1口 **2,000円**

寄付 金額は問いません。



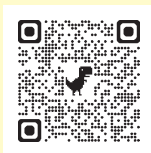
#### ● 「寄付型自動販売機」の設置

売上の一部が犯罪被害者支援活動への寄付になります。メーカー・ベンダー（自動販売機設置・管理者）はご自由にお選びいただけます。設置を検討される企業・団体の方は是非センターへご相談ください。



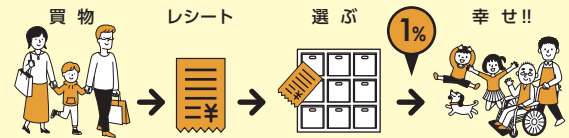
#### ● 「ホンデリング」への参加

ご自宅から眠っている本・CD・DVD等を寄贈いただくと、売却代金が当センターへの寄付となります。ホンデリング活動にご興味のある方は是非センターへお問い合わせください。



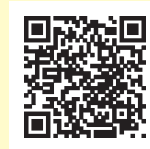
#### ● 「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」への参加

毎月11日、ザ・ビッグ長野三輪店様の店頭で各ボランティア団体の投函箱が設置され、投函されたレシート金額の1%がその団体に寄付されます。



#### ● 「つながる募金」で参加

スマホ・PCからご寄付していただくことができます。ソフトバンクユーザーの方は、携帯電話利用料と一緒にまとめてのお支払いやソフトバンクポイントで、また、ソフトバンクを含むすべてのお客さまが、PayPay、クレジットカード、Yahoo!ネット募金での寄付も可能です。



PayPay 寄付用

\QRでご寄付を! / ※「つながる募金」の寄付画面にリンクします

お問い合わせは **長野犯罪被害者支援センター**  
☎026-233-7848まで。

